

# 認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会

## 2014年の活動報告

2014年は、冬は、葛西海浜公園でノリ・ワカメを育成し、海苔すき体験などを行う「マリナーディング体験」、夏は、「海水浴」の社会実験や「里海まつり」、秋は、「第三回葛西海浜公園西なぎさ絵画コンクール」を開催致しました。

また、「東京湾再生官民連携フォーラム」の中に「東京湾での海水浴復活の方策検討プロジェクトチーム」を立ち上げました。

①2.23（日）

### マリナーディング体験

共催：（公財）東京都公園協会 後援：江戸川区

葛西海浜公園西なぎさで、海苔とワカメを育成し、2月23日、海苔すき体験と海苔・ワカメの試食体験を行いました。（当初、4回予定していましたが、大雪のため3回は中止となりました。）



浅草海苔の育成



海苔すき体験

②7.19（祝）－8.31（日）

20日間の海水浴の社会実験（葛西海浜公園西なぎさ）

共催：（公財）東京都公園協会、（公財）えどがわ環境財団 後援：江戸川区

東京都が主催し、2013年12月から2014年3月にかけて、4回の委員会が行われ、海水浴の社会実験が行われることとなりました。

これを受けて、7月19日に「海開き」を行い、以後8月31日まで、20日間の海水浴を実施。約1万8千人が訪れました。



海開きテープカット



海開き神事



海水浴風景



海水浴風景



監視の様子



当会のライフセービングスタッフ

③8.3 (日)

里海まつり (葛西海浜公園西なぎさ)

共催：(公財) 東京都公園協会 後援：江戸川区

ベカ舟乗船体験、スイカ割り、昔の漁具体験など様々な体験を実施し、約6千名が西なぎさを訪れました。



ベカ舟乗船体験



放水体験

④10.11 (土) -10.19 (日)

第三回葛西海浜公園西なぎさ絵画コンクール

共催：(公財) 東京都公園協会 後援：江戸川区

葛西海浜公園西なぎさでの海水浴の社会実験を支援するため、葛西の夏の海の体験を絵に描くことで記憶に残し、大人になってもふるさと葛西の海の環境を大切にする気持ちを持ち続けてもらうことを目的として実施しました。

10月11日から葛西臨海公園クリスタルビューに入賞作を展示。19日には約60名が参加して表彰式を行いました。



受賞者のみなさん

⑤7.9 (水)

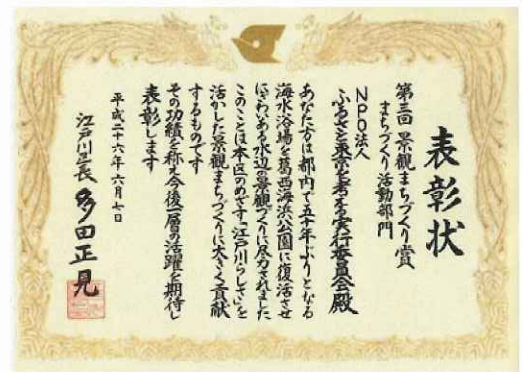
東京湾での海水浴復活の方策検討プロジェクトチーム設立

当会は、内閣官房都市再生本部の協議機関としての「東京湾再生推進会議」に設置された「東京湾再生官民連携フォーラム」に対し、2013年11月27日、海水浴の復活を討議するプロジェクトチームを作るよう提案し、2014年7月9日に「東京湾での海水浴復活の方策検討プロジェクトチーム」として承認され、7月31日、プロジェクトチーム長に当会、関口雄三理事長が指名されました。

⑥6.7 (土)

第3回景観 まちづくり賞

当会の約50年ぶりの海水浴復活が評価され、江戸川区長から「第3回景観 まちづくり賞 まちづくり活動部門」として、表彰状が授与されました。



⑦12.1 (月)

社会貢献者表彰

帝国ホテルにおいて、三笠宮女王殿下の御出席のもと、当会の東京湾の海水浴復活が「海への貢献」であるとして評価され、社会貢献支援財団の安倍昭恵会長から、表彰状が授与されました。(他に人命救助、社会貢献等として46の団体や個人が表彰されました。)



☆テレビや新聞などのマスコミでも当会の活動が紹介されました。

- ・4月26日、世界ふしぎ発見！「五輪開催都市TOKYO、すべての始まりは江戸にあった。」(TBSテレビ)において、当会の海水浴復活やカキによる水質浄化の活動が紹介されました。
- ・9月10日、「生き物にサンキュー」(TBSテレビ)において、東京湾の生き物たちが紹介され、葛西のカキ礁やカキによる水質浄化、そして当会の活動が紹介されました。
- ・7月18日：日刊建設工業新聞、7月19日：東京新聞、7月22日：毎日新聞、7月26日：日経新聞等で、葛西海浜公園西なぎさでの海水浴に関する記事が掲載されました。



葛西海浜公園で、昨年に続き海開き「海の日」を前に、東京入りを前に、葛西海浜公園の砂浜で19日、海開きが行われた。小雨が降ってきた。

さあ夏休みイベントへ海へ

葛西海浜公園で、昨年に続き海開き「海の日」を前に、東京入りを前に、葛西海浜公園の砂浜で19日、海開きが行われた。小雨が降ってきた。同法人は、〇〇九年以降、浄化や安全対策を通じ、昨午、十二日間の海水浴体験イベントを実施。今年は、延長した。大雨後、下水が流れ込む懸念があり、水質検査を済ませていない日もあったため、「開放（ひきかれ）」という条件で、早急な海水浴体験イベントは、長さが一日（午後二時から午後四時）に限定される。八月中の十七日、十八日、十九日の三回、東京入りを前に、葛西海浜公園の砂浜で、海開きが行われた。小雨が降ってきた。



水しぶき 気持ちいい 東海など海開き 3連休最後の「海の日」の21日、気象庁は山口県を高原九州北部と近畿、東海3地方で梅雨明けしたと発表。山口県と九州北部地方は平年より1日遅く、東海地方は平年と同等、近畿地方は平年より1日遅く、梅雨明けは、葛西市で20日、東京圏で28・8度、千葉県銚子市で28・7度、名古屋で28・7度と発表された。海開きは、遊泳が禁止されている東京葛西海浜公園（江戸川区）では、海水浴の開設に向けて、社会実験イベントとして遊泳体験イベントが設けられ、親子連れが水しぶきを上げながら楽しんでいました。（奥山隆二 写真提供）

2014 7/21

# 東京湾で海水浴を楽しもう

あす19日 葛西海浜公園西なぎさが海開き

美しい自然を後世に残すのは大人の責任

再来年は完全復活へ

8月末までの土日・お盆休みの20日間

認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会 理事長 関口 雄三氏(建築家)

2015年の活動予定

- ①2月にマリンガーデニング体験としての海苔すき体験とノリ・ワカメの試食を4回行います。
- ②5月にハマグリ稚貝の放流と海底清掃+潮干狩り体験を行います。
- ③7月から8月にかけて、2年目となる海水浴の社会実験を東京都等との共催で実施します。